資料　No.2

協議第１号

平成 27 年 1 月 21 日(水)第 2 回伊豆の国市地域公共交通会議

千代田団地・韮山駅線の運行変更(案)について

１　協議事項

千代田団地線・韮山駅線の運行内容及び時間を現在の利用実績状況やアンケート調査結果を踏まえて以下のように見直す。

（１）夕方 16 時台の千代田団地から韮山駅方面を利用する方が極端に少ないため、16 時 10 分の便を廃止する。

（２）昼過ぎから 17 時 22 分までの間、千代田団地方面に向かう便が無いため、増便するのではなく、利用が少ない現在 13 時 00 分の便を要望の高い時間帯である 14 時 50 分韮山駅発に変更する。

【別添１「平成 26 年度千代田団地・韮山駅線運行実績」】

【別添２「平成 26 年度(4～12 月分)運行実績抜粋」】

【別添３「平成 26・27 年度伊豆の国市自主運行バス時刻表」(新旧)】

２　運行変更の時期

平成 27 年 4 月 1 日からの運行を予定する。

３　経緯

平成 26 年度 1 便当たりの利用者実績が下記の評価基準を下回ったことにから、利用実績状況やアンケート調査結果を踏まえて運行計画を改善するものとした。

※1　評価基準は、平成 23 年度地域公共交通会議で承認された数値を用いた。

※2　平成 26 年度利用者実績値は、平成 26 年 4 月～12 月までの 222 日間の利用者数

［評価１］

評　価　基　準　　路線全体の１日当たりの利用人数　27 人以上

平成 26 年度実績　　31.4 人（達成）

［評価２］

評　価　基　準　　１便当たりの平均乗車人数　1.0 人以上

平成 26 年度実績　　全 18 便の内、10 便（達成)、8 便（未達成）

(評価２の補足説明)

・未達成の 8 便は、主に達成されている便の裏側の便(往路・復路)を運行するため、単に減便して利便性を悪くするのではなく、現運行内容の改善につながるように見直しを図るものとする。

４　利用意向調査結果（アンケート調査、意見交換会等の経過抜粋）

評価基準の達成に向け(＝利用しやすい運行状況づくり)、千代田区内の全世帯を対象としアンケート調査や意見交換会等を実施した。

（１）千代田区住民を対象としたアンケート調査実施

①調査対象数　308 世帯（812 人）／回答数 154 世帯（354 人）
回答率　世帯→50％　人数→44％
②実施期間　　平成 26 年 10 月 31 日～11 月 13 日

（２）バス利用者を対象としたアンケート調査実施
バス利用者を対象に利用の実態や意見を伺った。
①回答者数　配布数　30 人／回答数　13 人
②実施期間　平成 26 年 11 月 4 日～11 月 25 日

（３）千代田区意見交換会
①実施日　平成 26 年 10 月 18 日(土)　千代田区公民館
内　容　利用状況報告及びアンケート調査の内容検討、意見交換
（意見）・路線バスを残してほしい。
・廃線にならないよう地域からも取り組む。
②実施日　平成 26 年 10 月 30 日(木)　伊豆の国市役所会議室
内　容　アンケート調査内容及び意見交換
③実施日　平成 26 年 12 月 9 日(火)　伊豆の国市役所会議室
千代田団地線バスの利用促進策の検討
（意見）・マックスバリュ東海㈱からバス利用促進提案を受ける
⇒バス事業者と検討・調整中

5　運行内容変更に伴う運行経費

・16 時 10 分、千代田団地⇒韮山駅行きの 1 便の廃止
（概算経費）
往路距離 5.2 ㌔×295 日(年間)×401.38 円(H25 ㌔当たり経常経費)
＝615,716 円（減）